

Column

思い出にある  
女性の先生たち

橋本 久子  
理学研究科  
教授



学生の頃からこの大学に学び、いつしか、この大学で研究・教育をする立場にさせて頂きました。私の時は入学式が無く、クラス担任の先生から簡単なガイダンスを受けて大学生活がスタートしたのを記憶しています。その時の担任が、実は女性の教授の先生でした。後に風の便りに聞いた話では、本学で初めて教授になられた女性の先生だとか。その方が私が初めてお会いした大学の教授の先生であり、その時「女性でも教授になれるんだ」という意識が脳裏の片隅に残ったように思います。何となく気になり、取るべき「情報科学」の授業を捨て、代わりに先生の「哲学」の授業をとりました。難解でしたが、その時の「認識論」は今でも一番覚えている授業になっています。その後、女性の先生に講義を受ける機会は全く無く、大学院に進みました。すると、当時片平におられた女性教授の先生が、高温超電導の発見の話と、とにかく興奮して説明して下さいました。海外出張中に研究室の方が発見し、当時faxか何かで連絡し合ったという秘話を熱く熱く語るわけです。授業はほとんどその話ばかりだったように思います。「ああ、元気な先生がいっしょなな〜。」と思ったものです。振り返ると、私は小学校6年間のうちの4年間、同じ女性の先生に担任させて頂きました。今でも最高の恩師だと思っています。中学校の理科の先生も女性でした。高校では数学がそうでした。これら女性の先生たちの姿をみて、私は育ってきたように思います。今教える立場になったとき、果たして彼女たちが私に与えてくれたような影響を自分が与えられるかどうか自信はありませんが、そういう存在になりたいと思っています。

Award

栗原 和枝教授が平成30年度科学技術分野の  
文部科学大臣表彰受賞



本学の他受賞者とともに



栗原 和枝教授

栗原和枝教授(未来科学技術共同研究センター)の「新規表面力装置の開発と材料科学への応用に関する研究」が平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)を受賞しました。

Information

是非ご覧ください!

平成29年度  
「介護状況の把握に関する学内アンケート調査」

「杜の都女性研究者エンパワーメント推進事業」の一環として「介護状況の把握に関する学内アンケート調査」を実施しました。本調査により、東北大学の全教職員における介護の実態および現在必要とされる支援や課題を調査し明らかにすることで、介護支援に関する状況を把握し、今後の事業実施に生かしていきたいと思っております。

- 【調査内容】
- ・平成29年度「介護状況の把握に関する学内アンケート調査」実施報告
- ※アンケート結果詳細
- ・単純集計
- ・クロス集計(年齢別/性別/配偶者の有無/身分(職位)別/雇用形態別)
- ・自由記述の詳細結果
- ▶下記URLより、調査結果をご覧ください。  
<http://tumug.tohoku.ac.jp/blog/2018/05/30/11034/>

新学内保育園  
青葉山みどり保育園・星の子保育園 入園式開催

2018年4月より本学に、学内第三保育園として青葉山みどり保育園が開園し、さらに星陵地区の星の子保育園も拡充し、川内けやき保育園の3園合わせて、国内大学最大規模である250名の定員の学内保育園を擁することになりました。男女問わず子育て中の教職員・学生の皆様に活用して頂く体制が整っております。



青葉山みどり保育園入園式



星の子保育園入園式

4月2日(月)には青葉山みどり保育園、9日(月)には星の子保育園の入園式が執り行われました。各園内では、園児たちの元気な声が早速響き渡っていました。

NHKニュース(仙台)にて放送されました  
3月28日(水)青葉山みどり保育園 開園前記念式典の様子が放送されました。

学内保育施設Webページを  
リニューアル・英語サイトも公開

各園の入園状況など、わかりやすく記載し、随時更新していきますので、ぜひご覧ください。



- 【日本語版】  
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/hoiku/>
- 【英語版】  
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/hoiku/en/>

TUMUGメーリングリストに  
登録しませんか?

本センターでは、支援制度やイベントの最新情報をメーリングリストでいち早くお届けしています。現在約550名の方が登録しており、新規登録も随時受付中です。右QRコードよりは是非ご登録ください。



Activities

センター関係者による活動状況  
(2018年1月~5月)

- 大隅 典子(副センター長)
- 3月 8日 国際女性デーに寄せてのメッセージ寄稿
- 3月 8日 Nature Index 2018 Japanに寄稿
- 3月28日 新学内保育園「青葉山みどり保育園」についてNHK仙台放送局取材対応
- 4月 Rikejo2018 vol.50取材対応
- 田中 真美(副センター長)
- 1月 日本機械学会誌2018 / 1 vol.121に寄稿



2018  
VOL. 12

「TUMUG」とは「Tohoku University(東北大学)」「Movement(運動・活動)」「United(団結・協力)」「Gender(ジェンダー・男女)」からなる頭字語(アクリニム)。東北大学が「動く」男女共同参画の取組が、ムーブメントとして拡がっていくことを目指しています。



センター新体制で、東北大学エンパワーメントを推進します!

男女共同参画推進センター新体制・就任挨拶



大隅 典子

男女共同参画推進センター長  
副センター長(広報・共同参画担当)  
男女共同参画委員会委員長  
医学系研究科 教授



田中 真美

男女共同参画推進センター  
副センター長  
総長特別補佐(共同参画担当)  
医工学研究科/工学研究科 教授



芳賀 満

男女共同参画推進センター  
副センター長  
総長特別補佐(共同参画担当)  
高度教養教育・学生支援機構 教授

本男女共同参画推進センターは2014年に設置され、本年より前センター長の植木俊哉理事より引き継がせて頂きました。どうぞよろしくお願いいたします。昨年、指定国立大学に認められ、国際化を推進し、世界から尊敬される大学を目指す本学としては、外国籍を有する教職員・学生への支援や、障がいを持った方々の参画などの課題もあります。大野英男新総長のご方針として、副学長の所掌事項が「男女共同参画」から「共同参画」になったことは、そのような将来に向けての第一歩と捉えられます。今後ともいっそう本学の人的ダイバーシティの推進に励む所存です。どうぞ皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

東北大学の研究環境整備は目覚ましい発展を遂げております。今年4月に青葉山みどり保育園と星陵地区の星の子保育園が開園となり、学内に3つの保育園の設置が達成されました。私自身、現在のTUMUG支援事業の基となる「杜の都女性科学者ハードリング支援事業」の支援や、学内の「川内けやき保育園」を利用して研究活動を続けてきており、支援や環境整備の重要性を痛感しております。すべての方が生き生きと活躍できるような東北大学となるよう尽力したいと存じます。

我々は両性生殖を始め、爾来、違い見て後の恋わずらいこそ増えましたが、多様性や分散投資の戦略は成功しました。そして遂に人類が「百獣の王」として君臨に至ったのは、「弱肉強食」ではなく、互いを尊重しつつ「共同参画」する戦略を執ったゆえではないでしょうか。そして近年は、「種」ではなく「個」の生き方を優先することが社会で認められつつあります。過去現在を踏まえ、個、社会、生物全般の益々の多様で永続的な成熟の未来を求めての率先垂範は、次世代育成機関として社会の最先端を征く大学の責務かと考えます。

開催告知



沢柳フェロウランチミーティング  
~大野 英男総長から女性研究者へのメッセージ~

新体制となった本事業の総括責任者である大野英男総長をお招きし、女性研究者に向けたメッセージを発信して頂くとともに、意見交換会を開催します。

多数の皆様のご参加をお待ちしております!

日時:7月5日(木)12:00~13:30  
会場:青葉山みどり厚生会館 1階  
Buddy's Table(青葉山新キャンパス)

※詳細はセンターWebページをご覧ください。

お申込みはこちら



QRコードからお申込みください。

全学教育科目「ジェンダーと人間社会」関係教員が平成29年度 東北大学総長教育賞受賞



「東北大学総長教育賞」は、授業やその支援と、課外活動、国際交流等における指導、教育方法及びその支援について優れた教育上の成果を挙げた教職員を表彰するものです。

- |                                 |                                |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 担当教員: 大隅 典子(副センター長 / 医学系研究科 教授) | 三隅 多恵子(法学研究科附属法政実務教育研究センター 講師) |
| 関係教員: 中村 文子(学際科学フロンティア研究所 助教)   | 李 善姬(東北アジア研究センター 教育支援協力者)      |
| 吉田 浩(経済学研究科 教授)                 | 山元 大輔(生命科学研究所 教授)              |
| 瀧 靖之(加齢医学研究所 教授)                | 朝倉 京子(医学系研究科 教授)               |
| 田中 真美(副センター長 / 医工学研究科/工学研究科 教授) | 宮崎 真理子(医学系研究科 准教授)             |
| 米永 一郎(元男女共同参画推進センター 副センター長)     |                                |

※所属・役職は平成29年度当時のものです。

東北大学男女共同参画推進センター

Tohoku University Center for Gender Equality Promotion

TEL 022-217-6092

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1  
E-mail [office@tumug.tohoku.ac.jp](mailto:office@tumug.tohoku.ac.jp)  
Web <http://tumug.tohoku.ac.jp/>



